

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社フィールズ

②施設・事業所情報

名称：ハートの森保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：原崎三千代	定員（利用人数）：定員： 70名 (利用者： 79名)
所在地：〒244-0801 横浜市戸塚区品濃町1024	
TEL：045-825-8080	
ホームページ：http://ryobi.or.jp/heart/index.html	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2013年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 龍美	
職員数	常勤職員： 20名 非常勤職員： 10名
専門職員	（専門職の名称） 名 栄養士： 3名
	保育士： 23名 調理師： 2名
	看護師： 1名
施設・設備の概要	（居室数）保育室：7、給食室、事務所、リネン室
	（設備等）シャワー6か所、園庭、ベランダ、駐車場

③理念・基本方針

～龍美の保育哲学～

世界との繋がりがますます強くなっていく時代

これからは今までのように

人から与えられた価値観やルールでものを考えるのではなく

社会がどのように変化しても 自らが自らの意思で考え

必要なことを学びながら 創造的に未来を創り出していく

そんな子どもたちを龍美は育てていきたいと思っています。

～龍美の保育方針～

これからまさに世界を学び始める乳幼児期の子どもたち

その子どもたちの五感をひらき

持つ力を最大限に広げ

未来の世界に自分らしく生きる情緒豊かな人を育てたい

個性は幼い時に芽生える

その芽を大事に育て、学びの場を惜しみなく与え、

個々の才能を伸ばす「龍美教育」をしたい

それが私たち龍美の思いです。

④施設・事業所の特徴的な取組

プロジェクト・アプローチを取り入れた保育
セミバイキング方式の配膳
音楽教室（幼児）
リズム教室（乳児）
英語教室
体操教室（幼児）
書道教室（5歳児）

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年8月20日（契約日） ～ 令和3年3月23日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（平成27年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

1) 保育と食育の融合を多面的に推進しています

食育の年間計画を作成し、全クラスが食事づくりに参加できるよう、野菜洗いや皮むきをして旬の食材に触れ、クラス内で調理に取り組んでいます。ご飯の炊ける香りがクラスに充満するのを愉しみ、調味料を測って副菜を和えることも体験しています。世界の料理や郷土料理など、家庭の食卓にはあまり並ばないものを提供しており、ラックに置き、保護者も自由にレシピを得ることができます。業務委託から直営の給食提供となつて、給食室との距離が近く融通も利き、「お米は減農薬米」「野菜・果物は地産地消の八百屋」と、材料も吟味しています。

2) 身近の社会資源を生かし保育環境を高めています

保育方針である「自分らしく生きる情緒豊かな人を育てたい」に基づき、子どもが主体的に活動できる環境を整備しています。品濃公園、ターザン公園など8ヶ所の散策コースには安全マップを作り、探索の気持ちを拓げるに至っています。子どもの集会では家庭で調べてきたことを堂々とスピーチしてお友だちに褒めてもらえ、体操教室、お買い物、パン焼きなど、子どもが主体的に活動する場が多様にあります。職員も環境の一つとして、ノンコンタクトタイムによる時間創出や、日々保育を語る場として昼食後のエピソード会、職員同士が感謝を伝え合う「ハートノート」などが導入され、保育の質のバックアップにも努めています。

3) 環境整備で子どもの創造性を養っています

各クラスの保育室は、6、7か所に区切られて、それぞれのコーナーでは子どもの関心に合わせ楽しいスペースとなっています。安心して自分のスペースを確保し、自分の好きなコーナーで遊ぶことができます。コーナーの壁に、ドア、鍵、ジッパー、ヒンジ等いろいろな物を取り付けて、子どもの想像力を誘っています。「知識を持つより発想力を持つ」の考えが、子どもが自ら学べる環境作りに活かされています。

◇改善を求められる点

1) ボランティア募集と地域交流

中学生の職業体験や企業ボランティアを受け入れています。しかし、地域との交流につながるボランティアの受け入れを行っていません。実習生と共にボランティアの受け入

れは、園の開放、交流になります。園として独自のボランティア受け入れの基本姿勢を検討して、地域との関係を明示することが期待されます。

2) マニュアルの見直し

先進的な取り組みが幾つも推進されている反面、基本となるマニュアルや教本的な書面の内容において改訂が漏れている箇所が数点あります。運営の基盤となる書面についてはできれば半期、少なくとも年度で見直していくことが望まれます。また見直し・改訂の取り組みにあたり、職員参加のプロジェクトなどのチームで取り組むことで、業務に定着することが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園8年目、2度目の第三者評価となりましたが、評価者の方に園の様子をしっかりと見ていただき、保育内容などについてたくさんほめていただいたことも職員の喜びとなりました。

また、保護者の皆さまから温かいお言葉をたくさんいただき、職員一同大変励みになり、“みんなで作るハートの森”を改めて感じる有り難い機会となりました。

評価者の方やお忙しい中アンケートにご協力くださった保護者の皆さまに感謝を申し上げます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり